

ドームのごとき
威容を誇る
天皇制=軍義的
官府

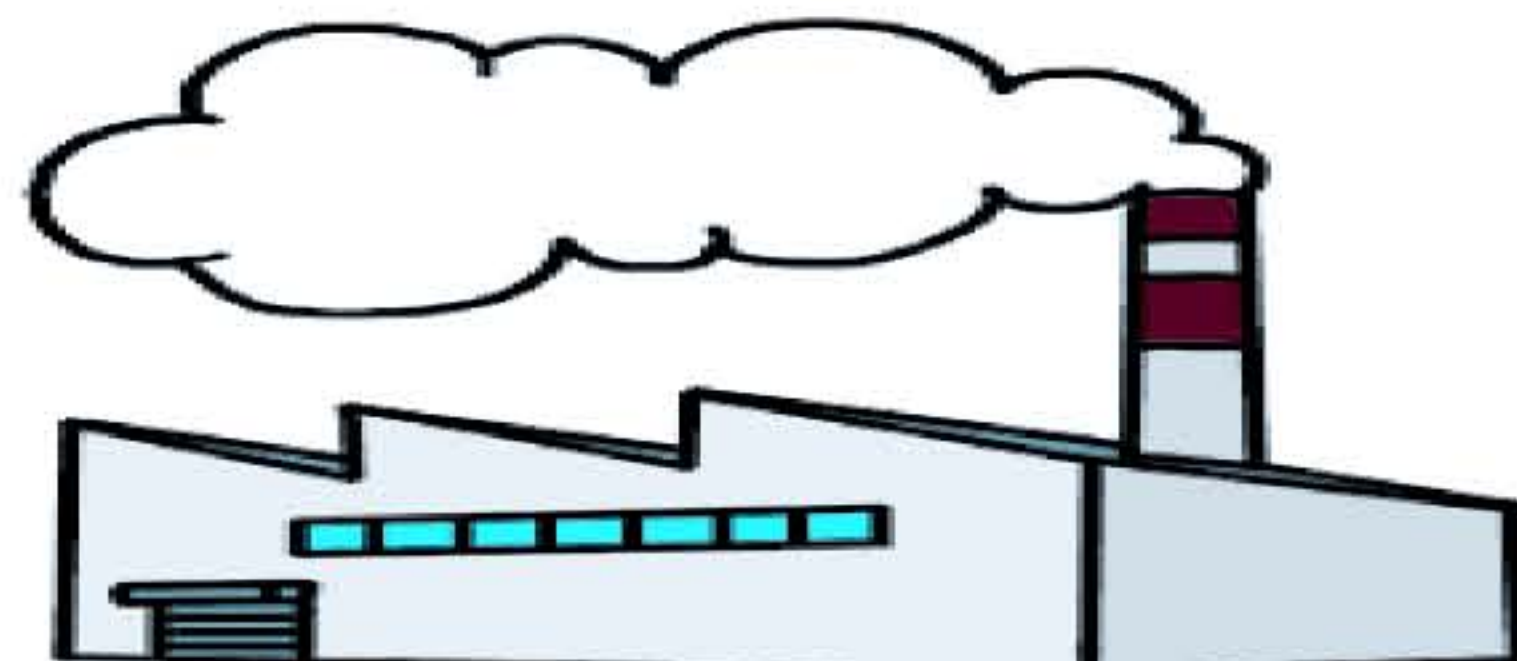
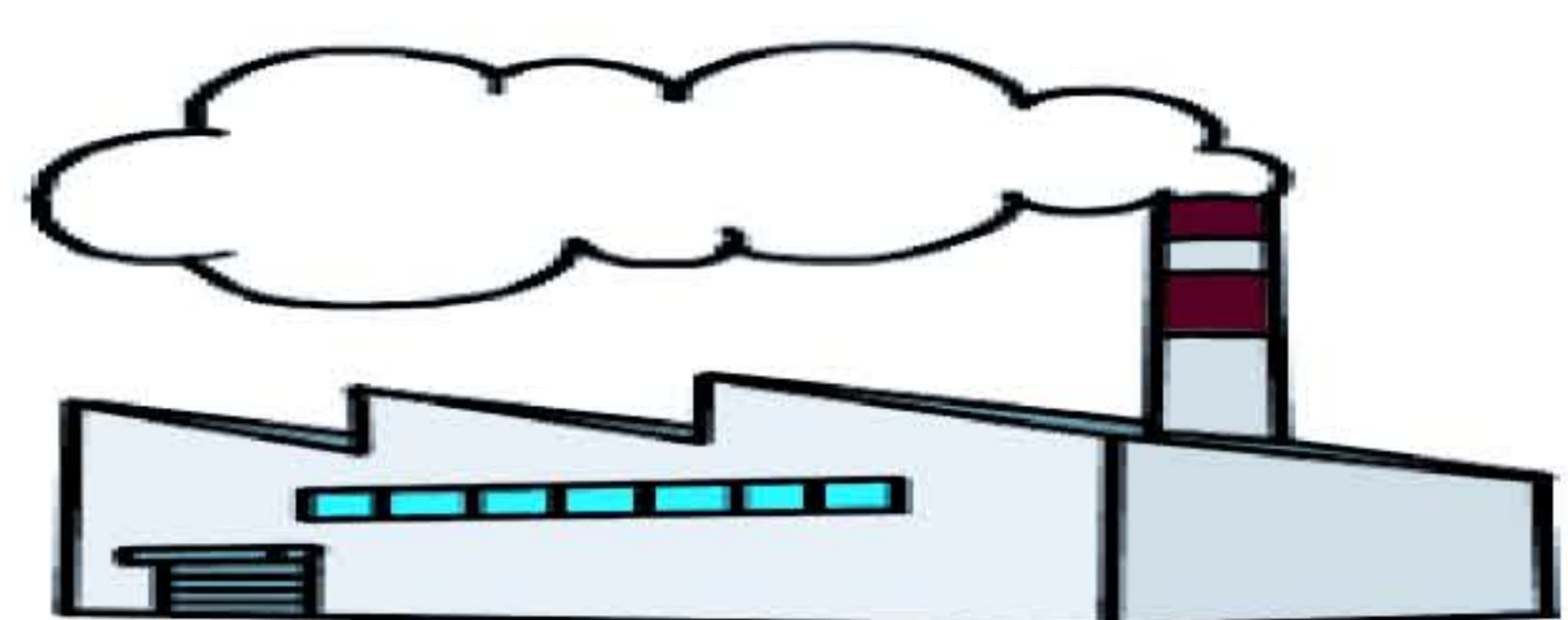
「二層穹窿」
ドームを支える2本の半円状の梁

家父長的家族制度

ナポレオンの観念

巡回基軸

生産巡回



惨苦の茅屋

軍事機構=キイ産業
顛倒的・強力的創出
政府 財閥
軍工廠 鉱山造船
電信鉄道 機械

大工業
紡績業
8万人
インド以下=肉体消磨
労賃

マニュ製糸 63万人 特殊労役・ 等級賃銀制	問屋制的家内 工業織物 81万人 農家副業 賃機織	零細農副業 養蚕 135万戸 零細農生計 補充副業
---------------------------------	---------------------------------------	---------------------------------------



賃金（手間賃や仕送り）の補充あるからこそ高率小作料が可能となり，また逆に家計補充であるから低賃金が成立

「基柢」②労働力供給

「基柢」③高率小作料=資本転化

「基柢」①工業原料供給
養蚕=絹

《至酷なる
労役の双柱》
半隷奴的賃金労働者
半隷農的零細耕作農民



《労役土壌》

「寄生地主」=「小作」関係（寄生地主制=天皇制の構成要素）

【基柢】半封建的土地所有=半隷農的零細農耕【地盤】

明治維新

巡回（革命）
御料・幕領・藩領・寺社領
純粹封建的土地所有

再編成
零細農耕農奴

所有関係

農耕関係

植民地・朝鮮半島

雑貨纖維

工業原材料
（銑鉄・石炭）
砂糖や米
労働力

欧・米

機械設備

纖維 雑貨
絹織物
輸出